

ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール優勝から11年。抒情豊かな表現と卓越した演奏技巧で聴衆を魅了し続ける辻井伸行。《ロマン派》と題したりサイタルを前に、ピアノとの出会いから現在の想いまで話を聞いた。

Interview
NOBUYUKI TSUJII
究極の美しさと圧巻の超絶技巧

辻井伸行

[ピアノ]

✧ ピアノとの出会い／サイパンでデビュー！

2歳のとき、母の歌う「ジンゲルベル」に合わせておもちゃのピアノを弾き始めたそうです。よく自身記憶はありませんが、そのときのビデオが残っています。その頃からピアノを弾くことが大好きでした。4歳からピアノの先生に来ていただきレッスンを受けていましたが、ドビュッシーやクレイターマンなど好きな曲を弾かせてもらいました。5歳のときに家族旅行でサイパンに行った際、ショッピングモールのピアノが気に入り、店員さんをお願いして弾かせてもらいました。人前で弾いたのはそれが初めてでした！観光客の方々が抱きしめてくれたり、褒めてくださったことがきっかけで音楽家になりたいという思いが生まれたのだと思います。両親は音楽家でなかったですし、練習を強制することはありませんでした。むしろ、ぼくがご飯も食べずに弾き続けるので、やめさせるのに苦労したそうです(笑)。

✧ ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール優勝

2005年にワルシャワのショパン国際ピアノ・コンクールに最年少で出場し、「批評家賞」をいただきました。2009年にはヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールに挑戦し、優勝することができました。でも、コンクールに出るときは、好きなピアノをたくさんの人に聴いてもらえることが嬉しくて、ほかのピアニストと競うとか、自分の演奏が審査されるとか、そういうことは考えませんでした。コンクールでもコンサートでも同じで、お客様が熱心に演奏を聴いてくださるのはステージからでもわかりますから、緊張はしませんでした。

✧ 『笑顔で会える日のために』

コロナウィルスの影響で、国内外での多くの演奏会が延期や中止になり、自分に何ができるかと一生懸命に考えましたが、やはり音楽で想いを伝えたいと思いました。自宅で過ごすなか、『笑顔で会える日のために』という即興曲を発表し、最新アルバムにも収録しました。コロナウィルスの終息と、皆様と笑顔でお会いできることを願い作曲させていただきました。2020年に予定されていたニューヨークのカーネギーホールをはじめ、様々な海外公演が延期されていますので、再び世界中で演奏できることを願っています。今後は、もっとレパートリーを増やしていきたいですし、これから

も皆様に愛されるピアニストでいたいと思っています。そして、いずれはコンチャルトも作曲できればと思っています。

✧ ロマン派の大作作曲家シューマン&リスト

《ロマン派》と銘打った今回のリサイタルツアーは所沢ミューズからスタートします。ロマン派を代表する大作作曲家シューマンとリストの作品を取り上げますが、シューマンはロマン派のなかでも特に繊細で表情を持っており、その特徴を一言で語るのとはとても難しいのですが、彼の作品を通して、愛、情熱、幻想、など様々なことを考えさせられます。シューマンを演奏するたびに、クラシック音楽の楽曲の背景の大切さや、当時作曲者が何を考えたどのようなことに影響を受けていたのか、演奏するうえでとても大切なことを教えてくれる作曲でもあります。リストは、技巧的な「リゴレット・パラフレース」、そして歌に溢れる「愛の夢」と幅広い表現をお楽しみいただけると思います。

✧ 所沢ミューズでの久々のリサイタル

所沢ミューズでの演奏は、リサイタル、オルフェウス室内管、アシケナージさんが指揮するアイスランド響との共演など、どれも記憶に残っています。アークホールはとても広くて響きの良い印象で、素晴らしいホールだと思います。今回の公演は所沢での久々のリサイタルであると同時に、コロナウィルスと向き合うなかでのリサイタルです。

大変な状況ですが、ぼくは音楽の力を信じています。お客様には、そのときにしかない生の演奏をぜひ楽しんでいただければ幸いです。皆様にお会いできることを楽しみにしています。

大和証券グループ presents 辻井伸行日本ツアー 2021《ロマン派》

2021年1月31日(日)
13:00開場 14:00開演
アークホール

好評発売中

料金◆S席:¥7,700 A席:¥6,600 B席:¥5,500

曲目◆シューマン:蝶々

シューマン:子供の情景(全13曲)

リスト:リゴレット・パラフレーズ

リスト:愛の夢 第3番

リスト:メフィスト・ワルツ 第1番

〈途中休憩なしの約1時間のコンサートです〉

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により公演中止の可能性がございます。最新情報は所沢ミューズの公式ホームページでご確認ください。



「笑顔で会える日のために」を収録の最新アルバム



2018年、所沢ミューズで巨匠アシケナージ&アイスランド響と共演



Photó by Sisi Burn

2013年、イギリスの「プロムス」では7000人の聴衆を魅了した



© Yasuko Shiratsuchi

2011年のカーネギーホール公演は最も思い出に残る公演



2009年、ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクールで優勝を果たした



1997年にはモスクワ音楽院で国際デビューを飾った



サイパンのショッピングセンターで、人前で初めて演奏した



母の歌に合わせて2歳でおもちゃのピアノを弾き始めた